



2021年8月5日

各位

会社名 株式会社 東京通信  
代表者名 代表取締役社長 CEO 古屋 佑樹  
(コード番号：7359 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 CFO 村野 慎之介  
(TEL. 03-6452-4523)

## 報告セグメントの名称変更に関するお知らせ

当社は2021年8月5日開催の臨時取締役会において、報告セグメントの名称変更について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社グループは、従来までスマートフォン向けの無料カジュアルアプリを国内・海外に展開する「アプリ事業」と、アフィリエイト広告（成果報酬型広告）代理事業を主軸とした「広告代理事業」、及び「その他の事業」で構成されておりました。2021年5月7日付で開示いたしました「業績予想の修正及び報告セグメントの変更に関するお知らせ」の記載の通り、株式会社ティファレットの株式取得にともない、「プラットフォーム事業」を新たな報告セグメントに追加いたしました。こうした事業領域の拡大にともない、当社グループは2021年5月20日付で経営理念を改定いたしました。新たな経営理念である『Digital Well-Being』を掲げ、デジタルサービス、テクノロジーを通じて人々の生活と人生を豊かにする事業を推進する上で、従来のセグメント名称について見直しを図り、事業内容をより適切に表現するため報告セグメントの名称を変更いたします。

#### 2. 変更の内容

「アプリ事業」につきましては、ユーザーが有料のアイテムや機能を購入する課金収入からなるビジネスモデルと異なり、アドネットワーク事業者を通じて表示するアプリ内広告を収入としたメディア型の収益構造である事を明確に表現するため、「インターネットメディア事業」とセグメントの名称を変更いたします。

「広告代理事業」につきましても、当社グループはインターネット広告の領域において、アドテクノロジーを活用した広告配信と運用型広告、サイトの最適化や課題解決となるソリューションを提供する事業であることを明確に表現するため、「インターネット広告事業」とセグメントの名称を変更いたします。なお、このセグメントの名称変更がセグメント情報に与える影響はありません。

【旧セグメント】

アプリ事業
広告代理事業
プラットフォーム事業



【新セグメント】

インターネットメディア事業
インターネット広告事業
プラットフォーム事業

インターネットメディア事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社グループ各社のアプリ、メディアの企画</li> <li>・国内、海外向けアプリ、メディアの運用・管理</li> <li>・ハイパーカジュアルゲームアプリの運用・管理</li> </ul>
インターネット広告事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告主と媒体のリレーション</li> <li>・ASP（アフィリエイトサービスプロバイダ）の開発・運用</li> </ul>
プラットフォーム事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話占い「カリス」の企画・運営</li> </ul>

3. 変更の時期

2021年12月期第2四半期連結累計期間の決算開示より、新セグメントの名称で報告いたします。

今回の報告セグメントの変更を契機として、デジタルサービス、テクノロジーを活用することで、人々の心を豊かにするサービスの創造を強く推進してまいります。

以上